

研究代表者氏名	安河内 朗		研究組織	6人		
所属機関・部局・職	九州芸術工科大学 芸術工学部 教授		所属機関所在地	福岡市		
研究課題名	光と温熱の環境要因に対する生理的多型性とその適応能力					
研究の概要等	<p>現代の高度技術化社会で日常的に暮らす人類について、その生活環境に存在する様々な物理的、文化的要因に対する生理的反応に関して、個体内でどの程度の変動があるのか、また個体間のバラツキがどの程度存在するのか、さらにそれらの分布の広がり現代の生活環境に対する適応性にどんな問題を生じさせているのか、重要な問題でありながらまだほとんどわかっていない。すなわち、高度技術文明下の現代生活における生理的多型性とその適応性という観点から系統的に研究された例は、国内外を含めてほとんどないといつてよい。本研究では、このような種々の生活環境への反応にどの程度の生理的多型性があり、その多型の程度が環境への適応性や適応のための全身的協働反応にどの程度の変化をもたらしているかを、特に人工照明光と温熱の要因について明らかにすることを目的とする。光と温熱の要因に対する単一の生体反応もしくは調節反応の様式について、個体内変動として日内差、及び季節差に注目する。また個体間の変異のバラツキについては、生育地や季節による気候条件の違い、あるいは屋外活動時間や空調使用履歴の違いなどの行動様式の差との関連について検討し、それによって生じる集団間の変異と光や温熱刺激に対する諸反応の様式との関係を析出し、その適応性を検討する。</p>					
当該研究課題と関連の深い論文・著書（研究代表者のみ）	<p>Ishibashi,K. and Yasukouchi,A.: Analysis of heart rate variability during mental task with reference to ambient temperature. Appl.Human Sci.18(6):219-223, 1999.</p> <p>Yasukouchi,A., Yasukouchi,Y., and Ishibashi,K.: Effects of color temperature of fluorescent lamps on body temperature regulation in a moderately cold environment. J.Physiol.Anthropol., 19(3):125-134,2000.</p>					
研究期間	平成15年度～19年度（5年間）					
研究経費	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	合計
（16年度以降は内約額）	千円 29,600	千円 15,200	千円 13,500	千円 12,700	千円 11,300	千円 82,300
ホームページアドレス	なし					